



千曲市議会だより

No.82

12月議会

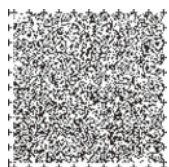
令和4年2月1日発行

みんなの★議会

森 観龍寺観音堂

12月定例会

議案審議結果……………	P 2
委員会報告……………	P 3
一般質問（個人）……………	P 5
市民と語る会……………	P 15



（音声コード）



（千曲市議会公式 YouTube QR コード）



注目！

議案第 84 号 令和3年度千曲市一般会計補正予算（第8号）について

～国のコロナ克服・新時代の開拓の為に支援～
原油高騰緊急対策給付金及び子育て世帯への臨時特別給付金



子育て世帯への臨時特別給付金は
全て現金給付による実施へ

子育て世帯への臨時特別給付金は、専決処分した補正予算（第9号）
と合わせ現金 10 万円の一括給付となりました。

討論



議案第66号

○千曲市環境整備事業基金
金条例制定について

反対 前田 きみ子 議員

この条例は、千曲市の競輪場外車券売り場について、施設設置者の東京都十一市競輪組合と千曲市の間で締結した「サテライト信州ちくま環境整備費に関する協定書」に基づき、納入の金額を環境整備費として積立てるため基金を創設するという条例。東京都十一市競輪組合と千曲市が場外車券売り場設置に伴う円滑な運営を図るため両者が環境整備に努力することを目的とするとなっている。なぜ、千曲市が東京都十一市競輪組合と円滑な運営を図らなければならぬのか。この5年近く、市は私の一般質問に「民間業者のすることに関与出来ない」との答弁であった。千曲市が民間業者との円滑な運営のために基金条例を制定する議案第66号に反対する。

委員会報告

12月定例会で市から提案された議案については、各常任委員会へ付託して審査を行いました。主な質疑と審査結果は次のとおりです。

◆ 総務文教常任委員会 ◆

開催日：12月9日
議案4件の審査と所管事項調査

○議案第70号 千曲市まちづくり基本条例の一部を改正する条例制定について

問 この条例は、以前議員提案として提出したものだが、条例全体の見直しをどう進めていくか

答 4年毎に見直しをしており、今までも調整会議の開催をしてきたが、特に改正する内容はなかった。しかし、ここ数年はこれまでなかった台風災害や、新型コロナウイルス感染症対応、また新たにSDGsやDX[※]等時代が大きく変化する社会情勢となってきた。それに伴い、制度や施策、また市民の意識も変わってきていることから、令和4年度の条例

の見直しには様々な観点から検討を行い
たい

【採決結果】

全会一致で可決すべきものと決定

○議案第84号 令和3年度千曲市一般会計補正予算（第8号）の議定について

問 この補正の内容は

答 今回の柱は、18歳以下の子育て世帯に対し、国の財源で5万円の先行給付が行われる。もう一つは、生活弱者に対しての灯油高騰対策給付金で、1世帯5,000円の給付を行うもの

【採決結果】

全会一致で可決すべきものと決定

12月定例会

（11月29日～12月16日）

12月定例会では、一般会計補正予算や教育委員会委員の任命などを含む22件の議案と、請願1件を審議しました。

議案審議結果

採決結果：○全会一致で可決・承認・同意 ○賛成多数で可決

議案番号	件名	結果
専決第6号	専決処分事項報告について（令和3年度千曲市一般会計補正予算（第6号））	◎
議案第66号	千曲市環境整備事業基金条例制定について	○
議案第67号	地方税法第314条の7第1項第4号に掲げる寄附金を受け入れる特定非営利活動法人を定める条例の一部を改正する条例制定について	◎
議案第68号	千曲市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例制定について	◎
議案第69号	千曲市一般廃棄物の処理手数料に係る収入証紙に関する条例の一部を改正する条例制定について	◎
議案第70号	千曲市まちづくり基本条例の一部を改正する条例制定について	◎
議案第71号	千曲市保育所条例の一部を改正する条例制定について	◎
議案第72号	千曲市国民健康保険条例の一部を改正する条例制定について	◎
議案第73号	令和3年度千曲市一般会計補正予算（第7号）の議定について	◎
議案第74号	千曲市余熱利用施設の指定管理者の指定について	◎
議案第75号	千曲市あんずの里物産館の指定管理者の指定について	◎
議案第76号	千曲市総合観光会館の指定管理者の指定について	◎
議案第77号	訴えの提起について	◎
議案第78号	訴えの提起について	◎
議案第79号	訴えの提起について	◎
議案第80号	市道路線の廃止について	◎
議案第81号	教育委員会委員の任命について	◎
議案第82号	令和2年度千曲市更埴文化会館施設災害復旧機械設備工事変更請負契約の締結について	◎
議案第83号	令和2年度千曲市更埴文化会館施設災害復旧建築主体工事変更請負契約の締結について	◎
議案第84号	令和3年度千曲市一般会計補正予算（第8号）の議定について	◎
議会第10号	千曲市議会の議決事件に関する条例の一部を改正する条例制定について	◎
議会第11号	障害者虐待の防止、障害者の養護者に対する支援等に関する法律の改正を求める意見書（案）	◎

請願結果

番号	請願の件名	請願者の氏名	結果
請願第8号	障害者虐待防止法の通報義務に「医療機関に於ける虐待」を加えるよう求める意見書の提出を求める請願	市民の人権擁護の会 日本支部 支部長 小倉 謙	採択

賛否の分かれた議案等については市議会ホームページをご覧ください。

※DX（デジタルトランスフォーメーション）…デジタル技術を浸透させることで人々の生活をより良いものへと変革すること。

一般質問(個人)

17名が
市政を問う!

日程	掲載頁	氏 名	通 告 事 項
12月6日(月)	6	林 慶太郎 (自由民主クラブ)	1 地域防災とその要となる消防団について 2 千曲市の農業における将来像について 3 あんずの里保育園の開園にあたって
	6	金井 文彦 (千風の会)	1 「千曲市を変える」小川市政の1年を問う
	7	前田 きみ子 (日本共産党千曲市議団)	1 千曲市の福祉について 2 競輪場外車券売り場について
	7	川嶋 敬信 (一志会)	1 稲荷山医療福祉センターについて 2 市が行う公契約について 3 屋代南高校について
	8	聖澤 多貴雄 (千風の会)	1 信濃川水系緊急治水対策プロジェクトについて 2 ワクチン接種について 3 教育問題について
	8	飯島 孝 (千風の会)	1 ひとの育成について
12月7日(火)	9	荻原 光太郎 (自由民主クラブ)	1 小川イズムは浸透しているか 2 まちづくりアカデミーについて 3 千曲市の成長戦略について
	9	中村 恒彦 (日本共産党千曲市議団)	1 教育について 2 福祉について
	10	中村 眞一 (新政クラブ)	1 市政運営2年目の組織再編の狙いは何ですか 2 来春4月3日～6月29日、善光寺御開帳が1年遅れで開催される。コロナ禍で低迷している戸倉上山田温泉立て直しの最大の起爆剤である。
	10	田中 秀樹 (無党派)	1 女性・子どもの貧困防止のために 2 空き家の活用について
	11	北川原 晃 (新政クラブ)	1 水道事業の広域化について 2 ふるさと納税について
	11	滝沢 清人 (公明党)	1 カーボンニュートラルへ行政と市民の対策は 2 DX推進アクションプランの展開について
12月8日(水)	12	柳澤 眞由美 (公明党)	1 インフラ整備による真に安心安全で豊かなまちへ 2 令和3年度補正予算の活用について
	12	宮下 繁明 (一志会)	1 コロナ禍における市内経済への支援について 2 「市民の声を聞く会」について 3 森將軍塚古墳と条里制遺跡の重要性について 4 屋代地区の開発について 5 上山田戸倉出張所の充実について
	13	吉池 明彦 (一志会)	1 「ICT活用ビジョン」及び「DX推進プラン」について 2 「千曲市国土強靱化地域計画」について 3 千曲川堤防に対する危機管理は十分か?
	13	倉島 さやか (無党派)	1 子ども・子育て支援について 2 孤独・孤立対策について 3 地域の伝統行事について
	14	袖山 廣雄 (新政クラブ)	1 都市計画道路について 2 千曲市の強みを活かし、人を呼び込む為理念の具現化について

福祉環境常任委員会

開催日：12月10日
議案11件、請願1件の審査と所管事項調査

○議案第68号 千曲市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例制定について

問 ごみチケット廃止のスケジュールや周知方法等は

答 来年4月からの廃止に向け、1月の市報に詳しく掲載するほか、ごみ袋の販売店にチラシの掲示を依頼する。なお、ごみ袋の値段は変わらない

【採決結果】
全会一致で可決すべきものと決定

○議案第84号 令和3年度千曲市一般会計補正予算(第8号)の議定について

問 18歳以下への10万円の給付について、千曲市の給付方法は

答 全額現金で2回に分けて5万円ずつ給付する方針。本議案が可決されれば1回目は12月24日に振り込み、2回目は国の補正予算成立後に市が予算措置をして給付する(12月10日時点)

【採決結果】
全会一致で可決すべきものと決定

(その後、政府より現金による全額支給を無条件で認める指針が示され、現金10万円を一括給付することとした)

問 福祉灯油の給付を1世帯当たり5,000円とした根拠は

答 月に100Lを3カ月使用し、1L当たり20円値上がりしたと想定すると、値上げ分は6,000円となる。値上げ部分に対する助成と考えており、長野市、坂城町と同じく5,000円とした

【採決結果】
全会一致で可決すべきものと決定

建設経済常任委員会

開催日：12月13日
議案4件の審査と所管事項調査

○議案第73号 令和3年度千曲市一般会計補正予算(第7号)の議定について

問 繰越明許費に計上されている一重山2号線の予算措置の経過について説明を求める

答 一重山2号線予算の国の内示額は約9,300万円であり、用地測量、物件補償の調査費、土地の評価等用地関係の費用である。実施設計の道路幅員は屋代土地区画整理組合設立準備会よりまちづくり構想案が出されてから決定したいと考えており、令和4年度への繰越事業としたい

問 災害復旧費の財源更正を行う理由、メリットを説明して欲しい

答 今回の減額補正は歳入であり、一般会計の一般財源を減額するものである。起債活用することで交付税措置が得られ、一般財源の支出を抑えられるため有利である

ある

【採決結果】
全会一致で可決すべきものと決定

○議案第75号 千曲市あんずの里物産館の指定管理者の指定について

問 今回、指定管理者として継続指定する業者の事業計画書には「10年間一度も黒字になっていない」という悲観的な記載がある。今後の経営に不安があるが如何か

答 あんずの里物産館には指定管理料は支払っておらず、赤字も代表者個人が補填している。今後は企業努力で黒字化を目指す

【採決結果】
全会一致で可決すべきものと決定

(なお、所管事項調査の中で千曲商工会議所から提出された要望書について、担当課への聞き取り調査を行った)



多貴雄 聖澤

千曲川治水・ワクチン接種・教育問題

問 河床掘削・遊水地の進捗状況は。

答 洪水時に流れる断面を大きくし、かつ掘削箇所の冠水頻度が上がることで樹木化を防ぐ目的で岩野橋上流や千曲橋上流の河道掘削が予定されている。堆積土砂除去として長野自動車道高架橋上流、粟佐橋上流、平和橋下流付近で予定されている。遊水地は地権者の皆さんに丁寧な説明を重ね用地買収方式にて進めていき令和6年度完成を目指したい。後利用についても市民や市議会の皆さんの意見も聞きながら検討する。

問 ワクチン追加接種の広報について。

答 初回接種の際と同様に市報、ホームページ、ケーブルテレビを活用し、接種券送付、接種時期等のスケジュールや予約票の使用方法等動画を作成しSNSなどに掲載し丁寧な通知、速やかで正確な情報発信を行っていく。

問 通学路の危険箇所の調査について13カ所で県下最少は少なすぎないか。

答 千葉のトラック事故を受け、



▲長野自動車道下千曲川河道掘削

点検箇所は各小学校区ごとに、原則優先的な対策箇所1カ所を選定した。今後も連携して児童生徒の安全確保に努める。

問 屋代南高校存続問題について総合技術高校の中に、魅力ある新学科と完全な多部制単位制高校案を県教育長に提出したが市長の意気込みを問う。

答 千曲市の人口規模からみても県立高校2校の配置は必要である。なおかつ屋代の現在の場所にある学校があることが重要だ。提出して終わりではなく、屋代南高校を発展させる会の皆さんと同じ歩調同じ目的で前に進むように頑張っていく。



光太郎 荻原

小川イズムは浸透しているか

問 職員的能力を最大限発揮できる研修や環境づくりをどのように行うか。

答 各種研修や職員提案制度、国・県等への派遣により職員の意欲や資質向上に努めるとともに、異動申告書の活用等により能力を発揮できる環境づくりに努める。接遇、スキルアップ研修、不祥事の防止策は総務課が各部課長と連携を図り責任を持って進める。

問 10月27日に行われた山田桂一郎氏の講演から学んだことは何か。

答 「地消地産」を実践する戦略として地域のニーズやお金の流れ方などを把握し、地域内の経済循環を高める仕組みづくりを構築しなければならぬと考える。市の経済活性化に向けて全庁一丸となつて取り組んでゆく。

問 まちづくりアカデミー・アドバイザーの活動内容はどのようなか。

答 若狭清史氏は現在実績がない。中島恵理氏は9月29日に環境、子育て、女性活躍、移住定住について、市長及び担当部長との意見



▲令和4年3月から善光寺大本願別院・城泉山観音寺でも御開帳が行われる

交換を行った。山田桂一郎氏は10月27日に経済部を中心とした職員や議員を対象に「観光を基軸とした持続可能なまちづくり」について講演をいただいた。今後オンライン聴講やパブリックビューイングを検討し、市民向け講演会の年度内開催を前向きに考える。

問 来年の信州イヤヤーから千曲イヤヤーへとチャンスを活かすか。

答 本市でロケが行われた「ペルセポネーの涙」が全国で上映されれば本市に注目が集まる。善光寺御開帳のチャンスに広域連携で誘客事業を展開する。



孝 飯島

ひとを育てる為に

問 高齢者の数が全国で過去最多、最高を更新した今、高齢者に行政としてやらなければならないこと、できることは何か、近い将来することは何か伺う。

答 令和3年度から3カ年計画となる「しなのの里ゴールドプラン21」を策定し、まずは団塊の世代のすべての人が75歳になる令和7年を見据え、高齢者の暮らしを支える仕組みの実現に向けて着実に実行していく。今できることとしては「生活支援体制整備事業」に「生活支援コーディネーター」による取り組みを行政と共にし、地域の高齢者の状況に沿った「介護予防」や「生活支援」の基盤づくりを進めていく。近い将来については、生活支援コーディネーターを中心に、地域の住民や団体の方を交えて取り組む。併せて、高齢者や家族の個別支援も適切に取り組む。

問 子どもが電子メディア機器に触れることが増加、その実態をどうつかみ、現在、今後の学校としての対応は。現在何かアクションを起こしているのか。



▶第8期「しなのの里ゴールドプラン21」の策定

答 国の人材面の支援策の一つである今回のこの制度の活用に向けて検討する。「リーダー的人材」^{*}のファシリテーターの育成もとても重要である。

問 地域おこしリーダーの育成は。

答 実態は毎年、市校長会・GIGAスクール推進委員会や「メディアアンケート」を実施し把握。学校ではそのアンケートの結果をもとに指導をし、保護者には学校便り等を通じて実態を理解いただくよう努めている。アクションとしては一人1台端末の活用を進め、正しい利用の仕方や「情報モラル」の指導を進め、PTAとは研修を行っていく。



恒彦 中村

図書館カード普及を補聴器購入補助を

問 ICT教育が本格化するが、デジタル教科書やソフトウェアの費用が他の教育予算を圧迫していないか。デジタル教科書では、思ったほど学力が付かず、紙媒体で読み、大事なことをノートに書くという今までの学習方法が見直されているという研究もあるが。

答 年間1280万円ほどで、必要な経費だ。これまでの教育実践とICTのベストミックスを目指す。

問 生後7カ月と小学1年時に行う配本事業と併せ、市立図書館の利用者カードの普及を図ってはどうか。

答 利用者カードの普及率は人口比で23%。携帯型端末の普及もあるが、紙媒体の良さがあり、様々な図書イベントをしている。配本に合わせ、カードの即日交付など推進する。

問 今年はコロナ禍と原油の高騰が重なり、市内の灯油小売価格は昨年より25円高い店もある。福祉灯油の実施を。

答 在宅の高齢者世帯、重度障がい者世帯、ひとり親世帯等（令和



▲市立図書館利用者カードの普及を

答 市単独の財源で高齢者の補聴器購入に対する助成を実施するのは困難。昨年度市長会で国に要望した。今後も国や他自治体の動向も踏まえ研究する。

【その他の質問】

○学校配布の抗原簡易キットの扱いは



中村 眞一

善光寺御開帳開催 御朱印帳優先販売

問 4月3日～6月29日の御開帳開催。「善光寺参りのあとは戸倉上山田温泉で精進落とし」。集客目標は。

答 上山田温泉城山の大本願別院観音寺は前後1週間延ばし、3月29日～7月3日の開催。前回は70万人以上の善光寺参拝客に対し、戸倉上山田温泉宿泊客は約8万3000人だった。今回はそれ以上を目指したい。

問 期間中レトロな「ボンネットバス」によるシャトルバスの運行計画は。

答 温泉街と観音寺・荒砥城を大本願観音寺の「お朝事」に合わせ、早朝から一日3便運行する。運賃は拝観料を含め一人1000円。

問 期間中、戸倉上山田温泉宿泊客限定で善光寺御開帳記念「御朱印帳」が特別販売されるそうだが。

答 善光寺、善光寺大本願、大本願別院観音寺の3ヶ寺の御朱印帳を宿泊客に2500円で販売する。販売目標は一万セットである。

問 この善光寺御開帳を戸倉上山田温泉復興の最大チャンスと捉え、更なるPRと促進策を実施して

「V字回復」「元氣な千曲市復活」を目指すべき。

答 市のホームページで有料のパナー広告を募集しており、広告主が指定するウェブページにリンクすることが可能。

問 12月に国の財政支出55兆円以上の大型予算が決定するが、その動向を注視し、更なる促進策を。

答 国の動向や新型コロナウイルス感染症の状況を注視しながら、対応していく。



▲善光寺御開帳参拝記念「御朱印帳」



北川原 晃

水道事業の広域化について

問 11月「県企業局と長野市・上田市・千曲市・坂城町」は、それぞれの水道事業を一つの事業体に統合する方針を明らかにした。今後の整備事業として、市営水道の「八幡浄水場と系統の配水池を廃止」して県水に移行する計画を示した。市水は水質も良く、料金収入も横ばいで推移し、毎年利益も出しているが、廃止する理由は何か。

答 「八幡浄水場と、その系統の配水池の廃止」については、広域化推進のモデル事業として厚生労働省が公表した。これは一つの検討事例であり、決定事項ではない。

問 令和元年に実施した市営水道水に関するアンケート調査では、水道事業の広域化について、8割近い受水者が「知らない」と回答している。また水質も、9割の人が「美味しい・普通」と回答しており満足度は高い。県営水道との統合については、住民の理解が不可欠だと考えるが、説明会も開かず、なぜ市民の声や意見を蔑ろにするのか。

答 今後の事業運営の指針となる



▲「八幡浄水場」は水道事業の広域化により廃止が検討されている

経営戦略や、水道料金改定素案について、運営委員会の皆さんに説明するとともに、市民の皆さんにもお知らせし、出来るだけ早く説明会を開催し、ご意見をお聞きする。

問 須坂市の「ふるさと納税額」は14億円。ここ5年で10倍と飛躍的に伸びている。千曲市は約2億円で伸び悩んでいるが、今後の取り組みは。

答 先進事例にならない、魅力的な写真掲載や新たな返礼品の追加、返礼品提供事業者の開拓に取り組んでいく。



田中 秀樹

女性・子どもの 貧困防止のために

問 困難な状況にあるシングルマザーの方などを対象にしたデジタル分野の教育機会を設けることについて所見は。

答 市主催のものは今のところないが、県が主催するひとり親家庭を対象としたパソコン技能習得につながる講習会の情報提供をしている。ひとり親家庭が経済的に自立していくための支援は大変重要であるため、テレワークなどデジタル分野を含め研究していく。

問 母子が貧困に陥る見過ごされた要因になっている「養育費（の不払い）」について啓発を進められないか。

答 市では家庭相談員らが離婚に関する相談を受けた際に、養育費についてあらかじめ話し合うこと、養育費確保のためには口約束でなく、公正証書等の書面にするのが重要であることを必ず伝えている。ひとり親の方には児童扶養手当申請時などに、母子・父子自立支援員が養育費の取り決めの有無やその方法について確認し、必要に応じて助言や情報提供をしている。



▶ひとり親家庭への支援制度も掲載されている「千曲市子育てガイドブック」

問 生活困窮につながる「望まない妊娠」を防止するための啓蒙は、学校ではどのように行われているか。

答 保健体育科はもとより各教科、総合的な学習の時間等、学校教育活動全体を通して指導している。学校によっては保健師や助産師、妊婦の方から直接話を聞き、出産やいのちについて学ぶ学習も行われている。様々な情報が氾濫する中、いのちの大切さ、自分や友達を大事にすることを特に伝えたい。

【その他の質問】

○空き家の活用と移住促進策について



滝沢 清人

人類最大の課題 地球温暖化にどう取り組む

問 市民による温暖化対策、国民運動の「COOL CHOICE」更なる推進は、市は「ゼロカーボンシティ宣言」をして、あらゆる温暖化対策を加速すべき。

答 2050年二酸化炭素排出実質ゼロ宣言は、千曲市も参加する長野地域連携中枢都市圏（9市町村）による今年度中の共同宣言を検討中。連携都市圏で取組む温暖化対策事業のほか、市民一人ひとりの意識改革が重要であり、そのためにCOOL CHOICEなどの啓発活動を広く展開し、引き続き温暖化対策事業を強力に推進していく。

問 COP26の開催もあったが、残念ながら温暖化は進行中で、ハザードマップ通りの大被害発生確率は高まりつつある。被災経験者は「いざという時、マイ・タイムラインが避難行動を起こさせる」と語り、動画を活用した普及策とともに、まずは地域にマイ・タイムラインリーダーを育成すべき。

答 マイ・タイムラインの必要性は、まさに自分が取るべき行動の決断を後押しし、確実な避難行動



▲地球家族の危機的課題『地球温暖化』
ー 脱炭素化 マッタなし ー

につながるものと考ええる。また動画の活用、マイ・タイムラインリーダー制度について先進事例を参考に研究していく。

問 全国の市の中でマイナンバーカード普及率第1位は加賀市の70%超、しかし1年前は17%であった。全庁挙げて普及策を検討し、受付体制の強化、商品券の活用、電子申請手続きの急増など、驚異的な普及策から学ぶべき。

答 マイナンバーの最大2万円分の付与も予定されており、加賀市の事例も参考に申請交付体制の整備強化を計画し、マイナンバーカードの普及と利活用の促進に取り組んでいく。



眞由美 柳澤

一重山2号線と先線から 描く市の未来

問 一重山2号線道路改良事業の、市民への情報提供は十分か。

答 市道一重山2号線は、千曲市産業連携道路ネットワークに位置付けられた東西連携軸となる基幹道路の一部で、国道18号や県道を結び、沿線の産業拠点や検討が進む屋代地区のスマートICとの連携を図ることになっている。都市計画道路一重山線全体を基本とし、スマートIC接続の影響で一部西側へ移動する必要性があることから、令和3年2月に地権者等関係者に説明会を開催。市報10月号、ホームページ、市内全戸配布等、関係者はもちろん、全市民に時を逃さず情報提供・共有を図るよう努める。

問 インフラ整備は自主財源の涵養策という覚悟は市民に伝え切れているか。

答 雨宮産業団地、八幡東産業団地はこれまでのインフラ整備が実を結んだものであり、将来見込める税収は住民サービスの向上に直結すると考える。都市計画道路「一重山線」の全線開通には10年、20年と時間はかかるが、国や県に強

く働きかけ早期開通を実現する。

問 一重山線は、市の東西を結ぶ画期的なネットワーク道路。一刻も早く整備が実現できるよう何をするか。小川市長の決意と具体的な行動は何か。

答 一重山線や屋代地区のスマートICの整備は千曲市の将来を見据えた最重要課題と認識し、国や県へ様々な形の要望活動を、強い決意を持ち早期開通に向けて粘り強く要望していく。

【その他の質問】
○民間アパートの借上げ型市営住宅を



▶千曲市産業連携道路ネットワーク構想図



明彦 吉池

暫定堤防の点検強化と 強靱化で決壊回避を

問 3月策定の「千曲市国土強靱化地域計画」の最悪の事態に、「堤防の決壊」が想定されていないのはなぜか。

答 参考にした長野県強靱化計画に特段の記載がなかった。被害想定を明記することは、対策の重要性や必要性を明確にすることができ

問 6月に大正橋から戸倉上山田中学校の間の堤防路肩と法面が崩落し、土砂が住宅に流れ込んだ。堤防と道路の点検管理は、十分行われていたか。

答 千曲川河川事務所が堤防を市が道路を管理している。市の堤防道路パトロールは、週1回実施中、今回箇所は危険が高いとの判断に至らなかった。河川事務所は当該箇所を重要水防箇所に指定し、日常的に状態監視を行っていた。今後は、今回要因と考えられる路面排水の集中等を考慮し、梅雨時期前の点検強化や河川管理者との情報共有で安全確保に努める。

問 大正橋から戸倉上山田中学校間の堤防は安全か。台風19号後の流れの変化・法面形状・土質・安

全率等順法性、安全性は担保されているか。又完成堤防か。

答 コンクリート護岸、基礎部には、根固め工が設置されているが、法面勾配が2割未満で「暫定堤防」であり、「完成堤防」ではない。土質と勾配・浸透から重要水防箇所に指定、状態監視を継続し、有事の際は水防団体の協力を頂き速やかに対応していく。

問 暫定堤防の脆弱な箇所は、強靱化対策を早急に実施すべきではないか。

答 出水期前に重要水防箇所合同巡視にて、危険性を共有し、対応する。各治水対策が加速するよう国に要望もする。



▲6月法面崩落があった暫定堤防は重要水防箇所に指定
(写真は、大正橋から戸上中学間)



繁明 宮下

森將軍塚古墳と条里制遺跡 の保存と活用

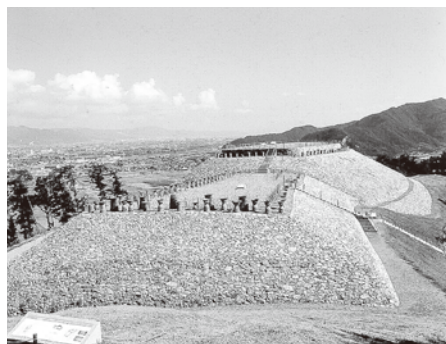
問 信州の安心なお店支援事業と食料品卸売業支援事業の結果は。温泉街の空店舗活用への方策は。芸妓文化存続のためには市が支援すべきではないか。

答 安心なお店への申請は197店（予算300店舗）卸売業は43件（予算120件）。店舗への家賃補助については公平性を考えて検討する。芸妓さんへの支援については現状と他の自治体での支援の状況を調査して検討していく。

問 森將軍塚古墳と条里制遺跡のある屋代田んぼ一帯の保存と活用についてはどのように考えているか。

答 將軍塚古墳からの景観は古代を体験できる貴重なものであり、屋代田んぼ一帯はかけがえない宝物。開発については地権者の意向であるが、文化についても大切にしておく。

問 屋代地区の開発にこれまでかった費用と人件費の総額はいくらか。スマートIC事業の抜本的見直しとは何を意味するのか。国の目安とする整備費との差額は。「新たなまちづくり」の費用対効



▲屋代田んぼが望める將軍塚古墳

果は。まちづくり提案者とは誰か。また、その費用はいくらか。

答 土地区画整理、スマートIC、一重山2号線事業で、平成28年度から令和2年度までの委託料と人件費の総額は、2億4263万円。スマートICの内容については国の決定まで公表できない。国が目安とする整備費との差額は約4億円。新たなまちづくりの経済効果や収支については屋代地区土地区画整理組合設立準備会からの「まちづくり構想」に基づき見直す。まちづくり提案者とその費用については準備会の了解を得てから伝える。



さやか 倉島

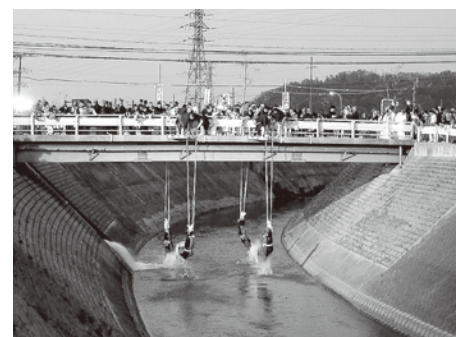
地域の伝統行事の 伝承について

問 国の補正予算に地域の伝統行事伝承に65億円の予算が計上された。市内の各お祭り関係者や、先日参加した雨宮地区の日吉神社新嘗祭では、御神事伝承について多くの心配の声が寄せられている。市としての対応は。

答 住民同士の繋がりがや絆を大切にしながら、そこに暮らす住民が主体となって創り上げることが望ましい。国や県の動向はしっかりと見ていく。

問 真の子育て支援は保育士確保である。市内公立保育園の12園中11園は一律10ヵ月からのお預かりである。お隣長野市は4ヵ月からのお預かりを実施している。一時保育においては0歳児のお預かりが年間1園4名、残り11園は1人か2人と非常に少ない現状で、理由は保育士不足とのこと。対応は。

答 お預かり時期について、保護者の要望や意見は所管に来ていない。一時保育は対応する加配保育士や代替え保育士の確保が課題であり、場合によっては申込をお断りすることがある。



▲「雨宮の御神事」文化伝承が望まれる無形民俗文化財

答 専門職の人材確保が課題であり、他部署と連携して取り組みを進めていく。

問 孤独・孤立問題は多岐に渡る。部局を横断し、特にアウトリーチ型の対応が求められるが対応策は。

問 保育士確保は市報等で募集しても集まらず派遣業者へ時給1700円で委託している。一方で正規職員の受験者数は多く半数以上が落とされている。長野市・上田市のように正規職員の採用を増員する考えは。

答 「行き届いた保育」のため正規職員の保育士確保に努めていく。

市議会主催の『市民と語る会』を開催しました

市民と語る会 質問と答弁
市内4中学校区での内容を抜粋し、簡潔に掲載しました。詳しくは市議会のホームページをご覧ください。

更埴西中学校区 11月12日

問 18号バイパス未整備区間の今後は、現在稲荷山トンネルに続く道路が工事中である。また、毎年、県・国へ要望活動を続けているが、早期事業化を求めている。稲荷山重伝建の計画は、議会としてマスタープランの策定を求めている。

答 コロナ禍で祭りや伝統文化の継承をどう考えているか。

問 地域の意見を聞き知恵を出し合って伝統行事を守りたい。

答 市の財政健全性は大丈夫か。

問 真水の借金を超える基金もある。

答 緊急治水対策プロジェクトの護岸工事で安全か。

問 台風19号を超える流量となれば分らない。令和6年度遊水地の完成をめざしている。

問 屋代地区大規模開発地に製造工場の誘致を。雇用を生む企業誘致に今後も取り組む。

屋代中学校区 11月15日

問 市の強みを活かすトータルバランスが大事。DXを活用したトータルバランスについて行政に伝えていく。

問 屋代田んぼ地下には歴史的な日本遺産級の遺跡が埋蔵しているが。

戸倉上山田中学校区 11月16日

問 市長の専権事項に対し市民にできることは、市民の声を様々な方法で届けていたいただきたい。

答 執行部の考えを直接聞ける会議にすべきでは。検討していく。

問 市は借金も多いが基金も多く使途を検討すべきでは。

答 基金は約120億円、調整基金は約37億円、残りは使途が限定されている基金である。

問 障がい者にとって大事な循環バスの充実を。公共交通政策については審議していく。

問 障がい者の医療費窓口負担を軽減すべきでは。ご意見を担当課へ繋いでいく。

問 障がい者の中には、手話通訳がなければ参加できない方もいるが。

答 検討し、しっかり対応していきたい。

埴生中学校区 11月19日

問 市長の専権事項の対抗策に審議拒否など検討を。

答 対応を考えていく。

問 高齢者への今後のワクチン接種に工夫を。前回の反省をふまえて行政側でしっかり検討している。

問 災害時要配慮者の個人情報開示をすべきでは。

答 「個別避難計画」の作成により、個人情報を守りつつ確実な避難が期待される。

問 競輪場外車券売り場について、議会もしっかり監視を。

答 委員会では視察調査を行い、安心・安全対策を要望した。

問 屋代地区の開発に議会は一步踏み込むべきでは。

答 まもなく提示される「まちづくり構想案」を踏まえて検討していく。

問 遊水地活用事業は、地元議員が市民意見を聞いて最良な事業を。

答 令和6年完成に向け、地元議員としてもしっかり取り組んでいきたい。

問 前号「市民と語る会」の編集がよくない。次回から編集方法を見直し、工夫したい。



袖山 廣雄

一重山線の早期全線 開通促進を

問 倉科踏切・松代踏切の渋滞解消策として、長年地域要望等が出されている経緯から都市計画道路一重山線・歴史公園線・屋代東線や県道森篠ノ井線が計画されたが、障壁の河東線の廃線にも拘わらず、なぜ未だに一路線も開通しないのか。

答 一重山線は昭和40年に建設省の指導のもと人口や土地利用、交通量等を考慮し都市としての総合的な整備や開発目的で地域の合意を経て都市計画決定した。4路線については国・県にその都度要望してきた。近年は合併支援道路千曲線に注力してきており、今までの計画の推進はしてこなかった。

問 一重山線等地域要望を受けて事業化推進を行ってれば、大型商業施設誘致の事業も課題が洗い出せ、今日の事態には成らなかったと思うが。

答 今後広い視点に立って、道路行政や交通政策はスピード感を持って進める。

問 一重山線の早期全線開通は。



▶慢性的渋滞の続く倉科踏切

て、地域要望の渋滞解消、生活の利便性向上のためにも、また観光・産業振興等、地域経済活性化の観点からも事業化を進め計画の早期実現を目指して努力する。

【その他の質問】

○市の強みを活かす施策について

○若い世代の移住定住策のために

○も好評だった三世代同居近居施策の切れ目の無い継続支援を進めるべきでは

○自然体験を通して子ども達の生きる力を育むため、大池市民の森のアスレチック施設やエリアの拡充を

○千曲ブランドを再考し、日本遺産棚田米・杏を主に

議員活動

コロナ禍により、現在視察等を自粛しております。

12月14日（仮称）屋代スマートIC 要望活動



▲国土交通省にて、村山道路局長へ説明の様子



▲左から 井出衆議院議員、和田議長、小川市長、村山道路局長、柳澤副議長

議会日誌

9月定例会終了後から12月定例会までの議会活動の紹介です。

10月

- 5日 総合計画及び創生戦略に関する特別委員会
議会運営委員会
- 6日 議会広報特別委員会
- 12日 議会広報特別委員会
- 14日 福祉環境常任委員会（協議会）
- 18日 総務文教常任委員会
北信越市議会議長会評議員会（書面議決）
- 21日 千曲坂城消防組合議会定例会
- 25日 葛尾組合議会定例会
- 29日 六ヶ郷用水組合議会定例会
千曲衛生施設組合議会定例会

11月

- 1日 福祉環境常任委員会
- 2日 森林・林業・林産業活性化促進議員連盟長
野県連絡会議総会
- 5日 議会運営委員会
- 8日 総合計画及び創生戦略に関する特別委員会
坂城町議会議会改革等特別委員会視察来市
- 9日 新国道上田篠ノ井間建設促進期成同盟会要
望活動（オンライン要望）
- 11日 総務文教常任委員会
- 12日 建設経済常任委員会主催の議員研修会
建設経済常任委員会
- 16日 長野広域連合議会議会運営委員会

11月

- 17日 宇和島市議会正副議長就任表敬訪問
上田長野地域水道事業広域化に関する
シンポジウム
- 19日 上田長野地域の水道施設視察
- 22日 議会運営委員会
議会広報特別委員会
- 25日 長野広域連合議会定例会
- 29日 議会全員協議会
令和3年第6回（12月）千曲市議会定例会
開会

12月

- 6日 議会運営委員会
一般質問（個人）
- 7日 一般質問（個人）
- 8日 議会運営委員会
一般質問（個人）・議案審議
- 9日 総務文教常任委員会
- 10日 福祉環境常任委員会
- 13日 建設経済常任委員会
- 14日 （仮称）屋代スマートIC要望活動
- 16日 議会全員協議会
議会運営委員会
総合計画及び創生戦略に関する特別委員会
令和3年第6回（12月）千曲市議会定例会
閉会

今月号の表紙は……

屋根の修復工事が行われた 「森のお観音さん」観龍寺観音堂

信濃三十三番中六番の札所で、「森のお観音さん」として地元で親しまれている森地区の観龍寺。その観音堂の萱葺き屋根が経年により傷みが激しくなっており、地元有志による「観龍寺観音堂保存会」が中心となり改修に向けた活動が行われていました。大勢の皆さんのご支援により、昨年には銅板葺きの屋根への修復が無事完了しました。4月は境内の桜も綺麗に咲く頃となります。是非お出かけください。



3月定例会予定

【2月】

28日	（月）	本会議	開会
-----	-----	-----	----

【3月】

7日	（月）	本会議	一般質問（代表）
8日	（火）	本会議	一般質問（代表）
9日	（水）	本会議	一般質問（個人）
10日	（木）	本会議	一般質問（個人） 議案審議
11日	（金）	委員会	総務文教常任委員会
14日	（月）	委員会	福祉環境常任委員会
15日	（火）	委員会	建設経済常任委員会
18日	（金）	本会議	委員長報告・討論 採決・閉会

※議事の都合により、日程が変更される場合がありますのでご了承ください。

議会を傍聴してみませんか

どなたでも傍聴できます。傍聴人受付簿に住所・氏名・連絡先を記入し入場してください。
※新型コロナウイルス感染症予防の観点から感染拡大防止対策を実施しております。詳しくは、市議会のホームページをご覧ください。



本会議録画配信

本会議の様子をパソコンやスマートフォンなどでご覧いただけます。
映像は約2週間後から配信されます。



千曲市議会公式
YouTube QRコード

千曲市議会ユーチューブ

検索

市民の声



近藤 弘利 さん
(小島)

資源物・ごみの収集

2年前から、地区の役員として資源物集積所の管理と、当番の作成をしています。ごみ当番の就業者のなかには、休暇を取り対応している方もいる。高齢者は、ペットボトルの「収集用かご」を組み立てるのが大変です。天候の悪い日は、体調を崩した方もいます。プラスチック製容器包装は、多くの市町村では、各自が指定袋に入れて集積所に出しているのですが、ごみ当番の必要はありません。容器包装リサイクル法等が本格施行されて25年経過します。資源物・ごみの収集方法等、市民の負担の少ない時代に即した改善をお願いします。



長谷川真奈己 さん
(八幡)

“今”子育てをしたいという気持ち

NPO法人さらしなの里自然保育ぼっこは、千曲市の八幡地区にあります。この園で私の第3子は、3年保育の期間を過ごしました。季節の移ろいを、草花や風・雨・陽射しの温かさ冷たさ、心地よいものも不快なものも全て自然のめぐりとして、日々の保育で全身に感じ、身を委ね過ぎました。母の私にとっても、ぼっこの保育に関わった事で、卒園した今でも色濃く思い出に残っています。仕事をもち親を支援する保育関連事業、それと同じように「今は子育てをしたい」という親の気持ちを受けとめてくださる園へも、通わせやすい市政を切に願います。

「議会・市政に関すること」をテーマに寄稿いただきました。

議会だよりについてのご意見をお寄せください

『みんなの議会』のさらなる充実をめざし、広く皆さまの意見を募集します！
お気軽にご意見をお寄せください。



■記入事項

①住所 ②氏名 ③議会だよりへのご意見

■提出方法

上記事項を記入し、ハガキ、メール、ファックスによりお送りください。

■宛先

〒387-8511 千曲市杭瀬下二丁目1番地
千曲市議会 議会広報特別委員会
E-mail : gikai@city.chikuma.lg.jp
FAX : 026-272-0765

編集後記

新しい年を迎えました。1月11日にはあんずの里保育園が開園し、木の薫る温かみある園舎には子どもたちの元気な声が響いています。

議決権や調査権などの強力な権限が議会に与えられているのは、主権者たる市民の代表であるからです。本年も未来のために対話と議論、行動を重ねてまいります。

(田中 秀樹)

議会広報特別委員

委員長	滝沢 清人
副委員長	飯島 孝
委員	北川原 晃
	吉池 明彦
	中村 恒彦
	宮下 繁明
	田中 秀樹
	林 慶太郎

千曲市議会だより

発行／長野県千曲市議会 TEL 026-272-0199(直通) FAX 026-272-0765
ホームページ <http://www.city.chikuma.lg.jp> E-mail : gikai@city.chikuma.lg.jp
発行責任者／千曲市議会議長 和田英幸 編集／議会広報特別委員会
印刷／寺沢印刷(千曲市大字八幡 2069番地7)

●千曲市議会だよりは、地球環境に配慮して再生紙(古紙配合率70%)を使用しています。